



ごあいさつ

桜花の候、市民の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

今日まで湖誠会に對しまして、温かいご支援とご指導を賜りましたことに對し、心から感謝申し上げます。

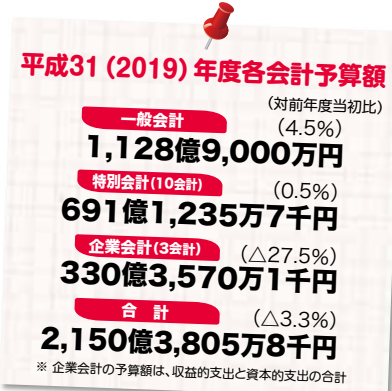
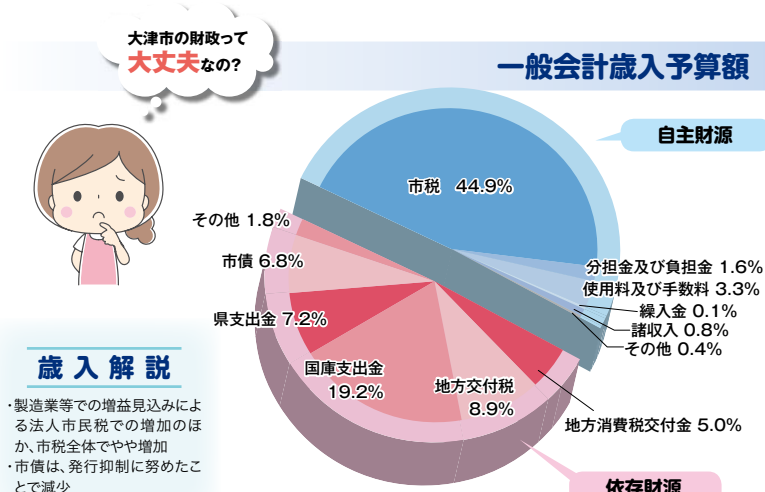
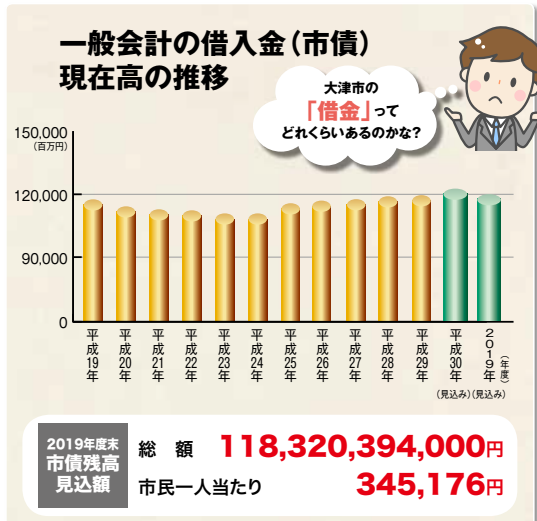
さて、国においては、少子高齢化に立ち向かい、広い意味での経済政策として、子育て支援や社会保障の基盤強化などの施策に取り組み、地方創生、国土強靱化や働き方改革とともに、誰もが生きがいをもって充実した生活を送ることができ、一億総活躍社会の実現を目指して、各種の施策を展開されているところであります。

そのような中、2月15日から始まりました2月通常会議では、新年度予算を中心に、人口減少社会の中で、持続可能で住み続けたい大津を目指し、子ども・子育て支援や教育、高齢者施策、まちづくりと観光施策、スポーツ振興など総合計画第二期実行計画を着実に推進するための各種施策について慎重に審議いたしました。

特に、市民生活に欠かすことのできないごみ処理施設の改築整備や新年度の3学期から開始される中学校給食の全市実施など大型プロジェクトが本格化したします。

湖誠会では、今後とも将来に夢と希望の持てる市民本意のまちづくりを目指して、市民の皆様とともに歩んでまいりたいと考えておりますので、さらなるご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

幹事長 竹内 照夫

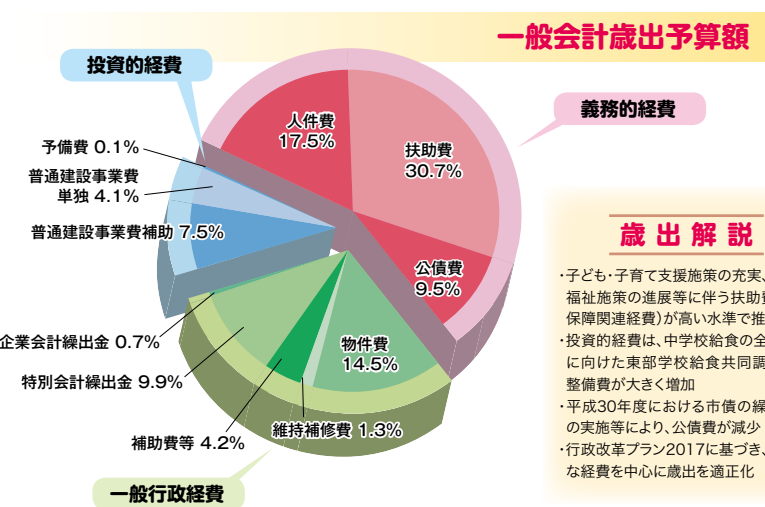
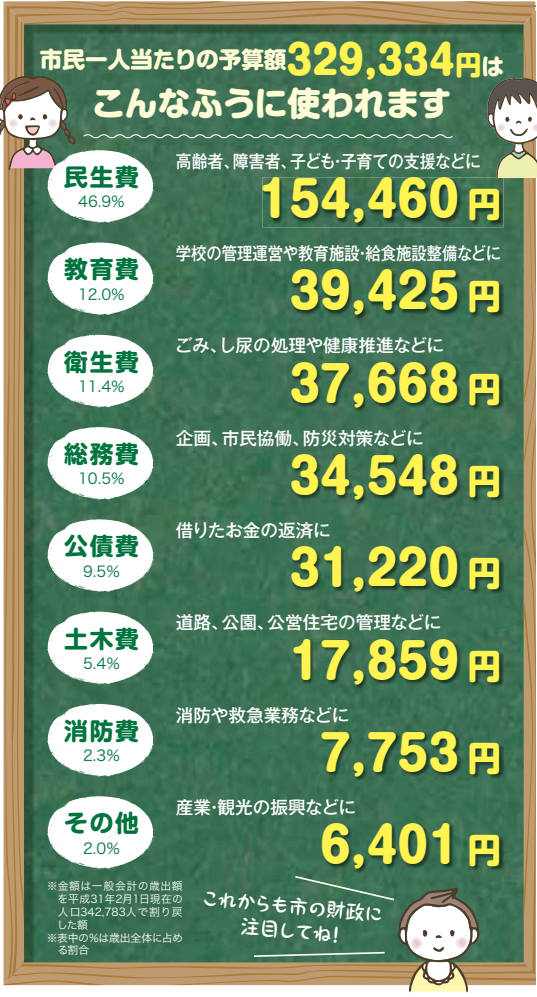


平成31(2019)年度予算が決まりました

●平成31(2019)年度の予算が市議会2月通常会議において可決されました。

政府の経済対策を受けて、雇用情勢、個人消費ともに緩やかに改善しつつあるなか、地域経済の活性化が着実に進み、より確かなものとなるよう望まれているところです。

引き続き、高齢化の進展等に伴う、持続的な社会保障制度の運営とともに、まちに賑わいと潤いを与える産業振興や、住みやすいまちづくりに向けた公共投資などについて、バランスに配慮した適切な対応が求められます。人口減少社会を見据え、湖誠会が政策提言してきた各種施策のうち、子ども・子育て支援や高齢者施策の充実、中学校給食全市実施に向けた東部学校給食共同調理場の整備、企業の立地促進、観光をはじめとした地域の経済振興策、さらには、堅田駅西口及び大津駅西地区などの都市基盤整備や、道路橋りょうの保全に加え、快適な日常生活に欠かせない廃棄物(ごみ)の適正処理に向けた施設の改築更新事業を着実に前進させるなど、平成31(2019)年度では、市民の皆様を重視した取組みが推進されることとなります。また、様々な行政サービスにおける新たなテクノロジーの活用を通じた市民の利便性向上や手続きの迅速化への取組みが始まることにも、今後も持続可能な都市経営に向けた行政改革が継続されていきますが、議会における議論も踏まえつつ執行機関に対する積極的な政策提言を行ってまいります。



一般行政経費

項目	金額
人件費	17.5%
扶助費	30.7%
公債費	9.5%
物件費	14.5%
維持補修費	1.3%
補助費等	4.2%
特別会計繰出金	9.9%
企業会計繰出金	0.7%
普通建設事業費	7.5%
普通建設事業費補助	4.1%
予備費	0.1%

主な事業内容

- 厳しい財政状況ではありますが、平成31(2019)年度予算は、市民の暮らしの支えとなる効率的な予算となりました。
- 今後も、健全な都市経営に向けたさらなる行政改革の推進と市民サービスの向上を働きかけていきます。
- **子育て、教育**
 - ・民間保育施設整備補助 16億5,378万円
 - ・保育サービス事業(病児保育一時預かり) 1億9,744万円
 - ・子ども医療費助成 4億4,311万円
 - ・教育環境の充実 48億8,784万円
- **高齢者**
 - ・グラウンドゴルフ場整備(唐崎) 1,500万円
 - ・地域密着型サービス小規模多機能型居宅介護施設整備 7,840万円
 - ・認知症施策推進(認知症力F運営ほか) 2,873万円
 - ・中第二あんしん長寿相談所地域包括支援センター開設 2,500万円
- **都市基盤整備**
 - ・堅田駅西口土地地区画整理 2億4,183万円
 - ・大津駅西第一土地地区画整理 8,997万円
 - ・地域幹線道路整備(市道幹2006号線) 1億2,045万円
 - ・皇子山総合運動公園陸上競技場改修 3,173万円
 - ・市道橋長寿命化推進 9,370万円
 - ・市道維持修繕事業 5億3,140万円
 - ・地域の公共交通維持活性化 9,424万円
- **観光振興**
 - ・NHK大河ドラマ「麒麟がくる」観光振興協議会負担金 2,200万円
 - ・インバウンド国際観光推進 4,044万円
- **廃棄物適正処理など**
 - ・ごみ処理施設整備(環美セラー北部グリーンセンター) 45億2,631万円
 - ・新高機能消防指令システム整備 6,850万円
 - ・2019年フューチャーワールドカップ認知チームキャンプ地誘致 4,667万円



きたむらしょうじ
北村正二

副幹事長 〒520-0528 大津市和邇高城270番地28

- 議会運営委員会委員長
- 予算常任委員会副委員長
- 施設常任委員会委員
- 防災対策特別委員会委員
- 決算常任委員会副委員長

平成18年大津市・志賀町の合併に伴う増員選挙に当選以来、早や13年が経過いたしました。そして今回の任期満了をもって引退をさせていただくことになりました。思えば昭和57年の旧志賀町議会議員選挙に初当選以来、町議会議員、町長、市議会議員と経験、「まっすぐに ひたむきに」を信条に政治活動を行ってまいりました。30数年にわたるご支援に対し心から感謝申し上げます。

さて、大津市議会は議会改革において全国のトップリーダーとして知られるようになりました。さまざまな取り組みに参画したことは良き経験となりました。これからは一市民の立場でご期待申し上げたいと存じます。結びに、さらなる大津市の発展を心から祈念申し上げ、お礼のご挨拶といたします。



たけうちてるお
竹内照夫

幹事長 〒520-0802 大津市馬場一丁目8番19号

- 議会運営委員会委員
- 教育厚生常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会委員

やさしい心のあるまちへ

お年寄りや体の不自由な方に安心なバリアフリーを進めます。
思いやりやいたわり、やさしい心を育む教育の充実に努めます。

きびしい心のあるまちへ

事故や犯罪は許さない!安全安心なまちづくりに努めます。
いじめは許さない!心をつなぎ、いじめのないまちを目指します。

美しい心のあるまちへ

琵琶湖の水質保全をはじめとする自然保護に努めます。

ときめく心のあるまちへ

市民の皆さまが明日への希望を持ち、可能性が生かせるまちを目指します。
いつまでも未来にときめくことができる生涯学習の充実に努めます。

豊かな心のあるまちへ

女性の活躍を応援し、男女とも豊かさを感じるまちを目指します。
大津の誇る伝統文化や歴史資産を未来へと受け継ぐ施策に努めます。



なかのじろう
中野治郎

議長 〒520-0113 大津市坂本三丁目11番37号

- 施設常任委員会委員

市議会議員として三期12年、平成30年度は議長という大役を務めさせていただきましたが、今期をもって引退を決意いたしました。

この間市民の皆様には、一方ならぬお世話になり、誠にありがとうございました。安全安心のまちづくりと地域の活性化、青少年の健全育成に志を抱き、議員活動に取り組んで参りましたが、県道比叡辻日吉線拡幅整備事業着手や地域活性化事業の推進など実現できました。

今後は、市民の一人として、地域の皆さんと出来ることに努力して参る所存です。更なる大津市の発展のため、湖誠会の活躍が期待されています。市民の皆様への会派所属議員へのご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



かわぐちまさのり
川口正徳

幹事(書記) 〒520-2271 大津市稲津一丁目15番18号

- 議会運営委員会委員
- 総務常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会委員

災害に強い地域づくりを進めます。

市民が安心安全に暮らすことのできる地域にすべく、河川や道路管理について、市・県・国への働きかけを推進します。



大津市南部地域の振興発展に汗します。

大規模圃場整備や、新名神スマートインターチェンジの利活用、国道422号バイパス整備による市民生活の向上に、意見具申していきます。

福祉の充実を進めます。

乳児から高齢者まで、笑顔あふれる地域づくりを目指します。



あおやまさんしろう
青山三四郎

〒520-0865 大津市南郷一丁目4番9号

- 教育厚生常任委員会副委員長
- 生活支援対策特別委員会委員

- 二〇二五年を見据えた高齢者対策
- ◎ 地域包括ケアシステムの構築
- ◎ あんしん長寿相談所の充実
- ◎ 団塊の世代が75歳以上となる高齢者対策
- 子育て支援
- ◎ 子ども医療費助成の拡充
- ◎ 母親が働きやすく、子育てしやすい環境の整備
- ◎ 災害に強い「まちづくり」(異常気象に伴う対策)
- ◎ 本市の児童、生徒の学力向上、地域あがての教育環境の充実
- ◎ リスクに強い真の環境行政



こんどうまさひろ
近藤真弘

政調会副会長 〒520-2144 大津市大萱二丁目23番14号

- 生活産業常任委員会委員長
- 生活支援対策特別委員会委員

みなさまと一緒に、安全で安心な住みよい大津づくり、活気と和みのある地域づくり

今後の主な取り組み

- ・安全で安心なまち
- ・子育てしやすいまち
- ・生涯スポーツを楽しめるまち
- ・環境にやさしいまち
- ・女性が活躍できるまち
- ・都市計画道路の整備促進
- ・道路等維持管理が整った事故防止策
- ・歩道等のバリアフリー化
- ・自転車専用レーンの整備
- ・イオンモール草津前・浜街道・夕照の道の渋滞緩和
- ・あらゆる災害に迅速に対応できる防災・減災対策
- ・保育園・幼稚園・小学校・中学校の教育環境整備
- ・介護施設・障害のある方の施設整備と対策
- ・自身の経験を活かしたスポーツを通じた健康づくり
- ・現東部学校給食共同調理場移転後の跡地活用
- ・災害に強いまち
- ・すこやかに暮らせるまち
- ・環境にやさしいまち
- ・活気と和みのあるまち

8年間コツコツ取り組んだ主な成果

- ※ 東部学校給食共同調理場の移転新築及び中学校給食実施
- ※ 瀬田北小学校通学区区域問題の解決
- ※ 瀬田浦(萱野浦)クリークの改修
- ※ 全市立幼稚園・小学校・中学校に防犯カメラ設置の提案・実現
- ※ 交通結節点のJR5駅に防犯カメラ設置提案・実現(全25台)
- ※ 原動機付自転車オリジナルナンバープレート提案・実現
- ※ 消防局にドローン導入の提案・実現
- ※ ペーパーレス化の実現
- ※ 障害のある方にやさしい庁舎整備(障害福祉課を1階に移転)
- ※ 全市立幼稚園の預かり保育拡充
- ※ 通学路と生活道路の安全対策
- ※ 道路維持管理予算の増額による道路維持管理の充実
- ※ 莫大な未収金の回収業務の改善提案・組織体制の強化実現
- ※ 当初予算編成に係る総計予算主義の原則の取り組み提案
- ※ 職員の確実な出退勤管理と時間外手当の削減提案・実現

生まれ育った大津市のために全力



くさのせいじ
草野聖地

〒520-0034 大津市三井寺町2番37号

- 教育厚生常任委員会委員
- 防災対策特別委員会副委員長

地域の課題をみなさんと、ともに考え、実行します

社会の変化により、行政は大きな**転換期**を迎えています。

みんなが主役になり、地域のために、自分たちで出来ることをそれぞれが考え、力をあわせると、とても大きなものになります。

これまでのルールを**見直し**、時代にあった**改善**も必要です。ともに考えた事を実行し、**実現**するために、行政に対してみなさんの思いを代弁する。

それが、このまちの議員の役割であると考えます

一緒に、このまちの笑顔を増やしましょう ☺



はつたけんじ
八田憲児

〒520-0027 大津市錦織一丁目13番4号

- 議会運営委員会委員
- 施設常任委員会委員
- 防災対策特別委員会委員

実現力。国政・県政・市政の架け橋を担います。

7つの重要課題

- ① 住みやすさ

② 地域資源の豊かさ

③ 子育てのしやすさ

④ 安心の大きさ
- ⑤ 共生できる暮らしやすさ

⑥ 学びやすさ

⑦ 働きやすさ



いとう しげる
伊藤 茂

幹事(会計) 〒520-0837 大津市中庄1丁目15番23号

- 議会運営委員会委員
- 総務常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会委員

「大津に感謝」

二期八年にわたり、惻隱の情をもって大津市議会議員として活動してまいりました。

今後は、地域社会で子どもたちの健やかな成長、生きがいの創出など、一地域人として活動してまいります。

これまで温かいご支援・激励ありがとうございました。



つだ しんぞう
津田 新三

政調会会長 〒520-0242 大津市本堅田五丁目9番15号

- 総務常任委員会委員長
- 防災対策特別委員会委員

新時代 希望 ひと・まち・明日に…

- ✓ **新時代に向かって、開かれた活力のある市政の実現!**
希望に沿う! 実現する! 国・県・市の連携に取り組む。
- ✓ **希望のまち、県都 大津の再生!**
北部から西部・中央・南部・南東部の市内のそれぞれのまちが個性を発揮しながら均衡ある発展に向かって取り組む!
- ✓ **希望し、住みなれた生活の場が、さらに快適になるように!**
安心・安全・活気にあふれ、市民が交歓しあうまちづくりに取り組む!
- ✓ **よりやさしく、より親切な市政の実現!**
市民の生涯が、希望と安心につつまれた郷土づくり。健康・福祉施策のさらなる充実に取り組む。
- ✓ **大津市北部地域の希望の地「湖西台」の利活用に全力!**
- ✓ **郷土にいきづく歴史・文化・自然の力。うるわしく不変な価値を明日の希望のまちづくりに!**



たけうち もとじ
竹内 基二

〒520-0836 大津市杉浦町19番16号

- 生活産業常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会委員長

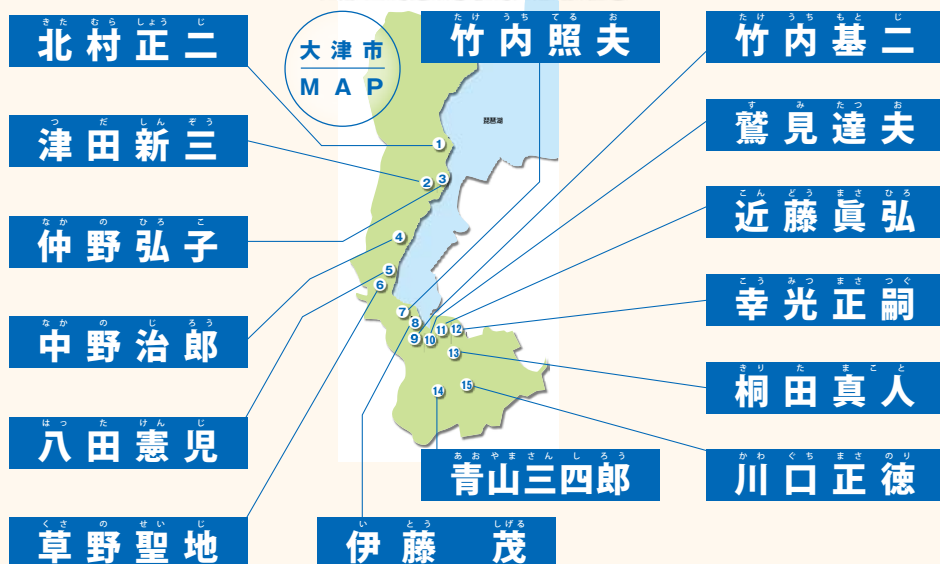
皆様のご支援により市議会議員として3期12年を務めさせていただきました。この間、子育て支援やお年寄りの環境づくり、旧東海道の歴史文化を大切にしたいまちづくりや道路や水路、河川の改修、交通安全施設整備、スポーツ施設の改修等に微力ながらも貢献出来たのは、ひとえに叱咤激励賜りました市民の皆様のおかげと感謝しております。

これまで市議会議員選挙出馬のたびに、妻がはげまし支えてくれました。その妻が、なによりも地域のために恩返しをといってくれた言葉が今も心の支えとなっています。感謝の気持ちを忘れず地域に恩返しするつもりでこれからもがんばってまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

あなたとつなぐ信頼のきずな

湖誠会は、市民の皆様とともに歩んでいきます。

～これまでも、そしてこれからも～



す み たつ お
鷺見 達夫

幹事(広報) 〒520-0843 大津市北大路一丁目11番32号

- 議会運営委員会委員
- 生活産業常任委員会委員
- 生活支援対策特別委員会副委員長

安全・安心の大津市を

市議会議員として三期の任期をこの四月末に終えようとしています。この間に議長・副議長・委員会委員長等の大役を務めさせていただきました。市民の皆様方には一方ならぬお世話になり誠にありがとうございました。さて、小学校では平成30年4月から「特別の教科 道徳」がスタートし、中学校でも平成31年4月より、全面実施となります。こうした状況のもと、青少年の健全育成に取り組んでまいりました。今後は一市民に戻りましても地域で青少年育成活動をつづけてまいります。最後に大津市の発展と市議会最大会派湖誠会の今後更なる活躍を期待します。



きり たまお
桐田 真人

副議長 〒520-2141 大津市大江七丁目7番32-3号

- 予算常任委員会委員長
- 決算常任委員会委員長
- 施設常任委員会委員

政策立案・実行力・地域密着力 2期8年間の要望対応件数571件の実績(H31.3現在)

桐田が目指す大津。

- 高齢者の皆様が利用しやすい地域公共交通の充実に取り組みます。
- 暮らしの道や地域河川水路を改修し、暮らしやすい都市基盤整備に取り組めます。
- 不妊治療の支援体制の充実に取り組めます。
- 大津東警察署の新設を目指します。
- 東消防署の建て替えを目指します。
- 子育て、教育環境を充実します。

皆様と共に取り組みました(2期8年間の実績)【抜粋】

- 教育環境の充実
 - 市立幼稚園・小学校・中学校にエアコン空調の整備実現。
 - 瀬田小学校・瀬田南小学校・瀬田中学校・瀬田幼稚園大規模改修実現。
 - ラグビーワールドカップ2019日本大会チームキャンプ地(フィジー、ウェールズ)選定実現。
 - 中学校選手派遣費補助制度の拡充。(実費の概ね3割補助の実現)
- 子育て支援の充実
 - 児童クラブ保育時間延長を実現。
 - 市立幼稚園一時預かり保育事業の拡充実現。
- 都市基盤の充実
 - 道路維持管理業務において「単価契約制度」導入を図り大幅な工期短縮と事務軽減を実現。
- 確かな政策立案・実行力
 - 大津市職員倫理条例制定を提案
 - 大津市災害等基本条例の立案参画
 - 大津市議会業務継続計画(BCP)の立案参画



なか の ひろこ
仲野 弘子

〒520-0242 大津市本堅田二丁目27番14号

- 生活産業常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会委員

私は、夢と希望と誇りの持てる「新しい大津市」のまちづくりを進めます。

明日を見つめ、将来を見つめ、子どもから高齢者までが、安心・安全に、そして心豊かに暮らせるまちを築いていきたいと思います。
助け合いの心、相手を思いやる心、そして、自分を大切にする心を、すべての人が持つことができる豊かな社会を、市民の皆さんと力を合わせて築いていきたいと思います。
「ひととのつながり」と「まちのにぎわい」そして「自然のうるおい」のある、活力と魅力に満ちた、持続可能なまちを築き、次代へ継承しましょう。

私のまちづくり方針

1. 子どもの笑顔が輝くまち
2. 高齢者が安心、安全に暮らせるまち
3. 豊かな地域資源を活かし農業の活性化をめざすまち
4. 青少年の健全育成をみんなで見守るまち
5. 快適で利便性の高いまち
6. 環境にやさしいまち



こう みつ まさ つぐ
幸光 正嗣

〒520-2153 大津市一里山1丁目3番6号-801

- 教育厚生常任委員会委員長
- 生活支援対策特別委員会委員

時代に見合った変革を市民の皆さまとともに考えまちづくりを進めたい!

安心・安全な地域社会

- 災害に強いインフラ整備
- 防災協定の推進
- 自主防災会への支援
- 学校、園の通学路の安全対策

活気あふれる地域社会

- イベントを通じた地域交流
- 釣り人や利用団体と連携した琵琶湖を守り活かす取り組み
- 国道1号バイパス建設の促進

ともに助け合う地域社会

- 地域包括ケアシステムの推進
- 合理的配慮の啓発・促進
- 就学前教育の充実
- 保育人材の確保と育成

これからも皆さまの思い・お声を形にするべく取り組んでまいります。

市議会 2月通常会議

会派代表質問

湖誠会 北村正二副幹事長

質問項目

- 平成31年度予算編成について
- 市民センター機能等のあり方実施案について
- 中消防署移転用地の選定について

Q 平成31年度予算編成にあたって、市長の2期目就任後3年間の市政運営の総括と、ごみ処理施設や東部学校給食共同調理場整備などの継続する大型事業を除いて最も重要とした事業は？

A 2期目任期の1年目より、民間保育施設の整備などによる待機児童ゼロの実現や観光振興による国内外からの来訪者の増加、また限られた予算の中で選択と集中を図り、将来世代に負担を残さない持続可能なまちづくりのために行政の事務や体制のスリム化を行った。

新年度予算では、働く女性が増加した傾向などを踏まえ、これまでの取り組みを継続しつつ、「人口減少社会の中で住み続けたいまち大津」をつくるための編成とした。

継続する大型事業以外では、社会保障関連経費が中心となる民生費の充実や住民サービスの向上、また、行政事務の効率化に向けたA-1等の革新的技術の導入などに取り組んだ。

Q 本年2月に公表された市民センター機能等のあり方実施案において、基幹となる支所以外の支所では、支所長と窓口職員を最大2名配置するとし、業務内容や窓口時間を大幅に見直しているが、利用者にとって支障はないのか、市の見解は？

A 今年度実施した意見交換会での意見や業務量調査の結果を踏まえ、業務内容や窓口時間を定めており、一定の地域ごとに定めた支所のグループで応援体制を組むなど、支障が生じない体制を整えていく。

Q これまでから、消防署の整備は災害時の市民の安全のために最も重要であり、庁舎の中で最も安全が求められると市長は本会議において答弁されているが、いまだに適地を見いだすめどすら示されていない中消防署の移転用地について、現時点で示されている4箇所6候補地以外に、びわこ競艇場駐車場も含め、市民生活への影響が最低限に抑えられる範囲の新たな選択肢は？

A びわこ競艇場駐車場を消防署用地の選択肢の一つとして捉え、一定の評価を加えており、今後新たな用地の候補に加えることについて、所有者である滋賀県と協議を進めていく。重要な施設であることから、今後さまざまな要素を勘案し、検討を進めていく。

Q 組織を預かる者として、職員や教職員の不祥事撲滅に向け、今後重要と考える取り組みは？

A 一部の職員だけが不祥事を起こすのではなく、誰もが当事者になり得るという認識のもと、全職員が不祥事防止を考える機会と不祥事の傾向に沿った研修内容の充実を図り、根気強く職員の倫理観の向上に資する取り組みを進める。教職員に対しても不祥事撲滅をはじめとしたさまざまな研修に取り組んでおり、不祥事は絶対に起こしてはならないという強い覚悟をもって未然防止と信頼回復に努めていく。

今後は、実際に起きた不祥事の内容に特化した研修、また、若年層の教職員や管理職に対する研修の充実も図っていく。

2月通常会議一般質問

Q 津田 新三議員

交渉期限が目前に迫る湖西台の無償譲渡に向け、今こそ決断を、交渉期限が目前に迫る湖西台の無償譲渡に向け、具体的な方向性と現実的な方針を示し、今こそ決断すべきでは。

A 湖大林組から無償譲渡の提案を受けて以来、課題整理など協議を進めてきた中で、用地処理が必要な土地の対応について、本市と同社とのおむねの役割分担が整理できたことから、同社の提案を受け、湖西台の用地取得に向けた手続きを進める。まずは用地取得の条件などを定めた基本協定を締結する。用地の活用に向けては課題が多く、早期の利活用は困難であり、用地取得後、時間をかけ課題解決に取り組む。

Q 幸光 正嗣議員

不登校児童・生徒への継続的な支援について

平成29年に教育機会確保法が施行され、本市では各小中学校にスクールカウンセラーの派遣や適応指導教室の設置、また巡回チームの指導により不登校対策に取り組んでいるが、その充実に向けた検証と方向性を伺う。

A 小学4年生から中学3年生が対象で、最大週3日の通級日数となっている適応指導教室の対象学年と通級日数の拡大が優先課題であり、施策の再検討を行っていく。

Q 青山 三四郎議員

幼児教育無償化実施後の本市の財政措置と施策展開について

幼児教育無償化に伴い、待機児童対策、人材確保対策、教育の質の向上について大きな財政負担になりかねないと想定するが、本市の施策展開を伺う。

A 市立幼稚園・保育園の保育料無償化は本市の負担となることから、翌年度以後に予定されている交付税措置も踏まえ、本市の財政に与える影響も精査しながら、子育て支援施策の効率化を図っていく。

Q 草野 聖地議員

公園のさらなる活用についての提案を広く公募することについて

公募した内容について、検討委員会などで審査検討するなど、業務効率を高めながら、民間の活力やアイデアを活用すべきと考え、見解を伺う。

A 他市における事例について調査研究をすすめ、指定管理者などからのニーズの有無を確認し見極めていく。

Q 川口 正徳議員

民生費 児童福祉費 民間保育施設費のうち、保育士処遇について 時代に即した保育士の処遇改善を図るための民間保育所等に対する大津市単独人件費補助金の見直しについて伺う。

A 民間保育所等への保育士の特別配置に係る補助金については、保育需要の増加に伴い扶助費が増加している状況に鑑み、補助単価を据え置いている状況である。市の財政状況を考慮の上、補助単価の引き上げについては、総合的に判断して検討していく。

Q 仲野 弘子議員

胃がん検診受診率向上に向けて

平成30年2月に導入した胃内視鏡検査の評価と今後の取り組みを伺う。

A エックス線検査と内視鏡検査の選択が可能となり、内視鏡検査は通年受診が可能ことから、受診しやすい体制は整ったが、昨年末時点の受診者数は両検査とも当初予定の8割程度であることから、今後は広報おつやや来年度から実施の胃がん検診ネット予約システムの活用などその周知に努め、受診率向上に取り組む。

Q 近藤 直弘議員

道路の渋滞緩和に向けた取り組みについて

イオンモール草津交差点や新浜交差点は慢性的な渋滞が発生し、地域住民は大変迷惑を被っている。渋滞解消に向け、歩者分離式信号の設置が必要だと考えるが市の見解は。

A 警察への要望の結果、交通量が多いため信号機の調整による対応は難しく、全体の交通体系を考える必要がある中、少しでも渋滞を解消できる手法を考えたいと回答されていることから今後も引き続き要望していく。

Q 伊藤 茂議員

市民通報システムの拡充について

公示後の選挙違反ポスター等の通報や古都大津の景観を損ねる掲示物について、市民通報システムの通報項目に入れることについて見解を伺う。

A 現在、景観を損ねる掲示物等の通報は、窓口や電話などで対応している。今後については、市民にに対し、より迅速かつ広範な対応ができるよう、市民通報システムの通報項目に追加していく。